

高木聖鶴

(1923-2017)

故高木聖鶴(たかぎ せいかく)先生は、現代書壇を代表する「かな」書の巨匠です。大正12年、総社市真壁に生まれ昭和22年から内田鶴雲氏に師事し書家の道へ進みます。

昭和25年に日展に初入選して以降、日展内閣総理大臣賞(平成3年)、日本藝術院賞(平成7年)など、多くの賞を受賞しています。平成10年に勲四等旭日小綬章を受章。平成16年に総社市名誉市民、平成18年に文化功労者に選出され、平成25年に岡山県在住者として初めて文化勲章を受章されました。

多くの後進の指導育成に努め、「かな」美の普及と上達の一助となるべく、全国各地での講演や多くの著書を著すなど、書芸の振興発展にご尽力されました。

ふるさとである、ここ総社市においても昭和40年から市内の公民館講座の講師として、また、自宅等においても多くの門下生・同好者の指導育成に努め、地域文化の発展に寄与されました。

文化勲章受章者 高木聖鶴 作品展示室

展示作品一覧 [第37季テーマ：春]

作品名	寸法(好×ヨ)	制作年
薄紅に	29×90	制作年不詳
百鳥の声	31×89	制作年不詳
三十六歌仙	18×342	平成16年(2004)
春の苑	37×64	平成10年(1998)
春高樓の	68×34	平成7年(1995)

この展示室では、故高木聖鶴先生から総社市、または公益財団法人総社市文化振興財団に寄贈された作品約100点を、随時展示替えを行いながら公開しています。

総社吉備路文化館

岡山県総社市上林1252 ☎0866-93-2219
http://www.city.soja.okayama.jp/bunka/bunka_sport/bunka_kibijibunkakantenji/soja_kibiji_bunkakan.html
館名 文化勲章受章者高木聖鶴氏揮毫

